

第 61 回 高知県献血推進協議会

資 料

高知県健康政策部薬務衛生課

高知県の血液事業の概要について

全国に先がけ少子高齢化が進行している本県においては、今後、献血をお願いできる人口がますます減少していくことが想定されるため、これからの献血を担っていただく若い世代の方々を中心に、広く県民の皆様に献血への一層のご理解とご協力をいただく必要性が増している。

I 献血の状況

1. 年度別献血状況

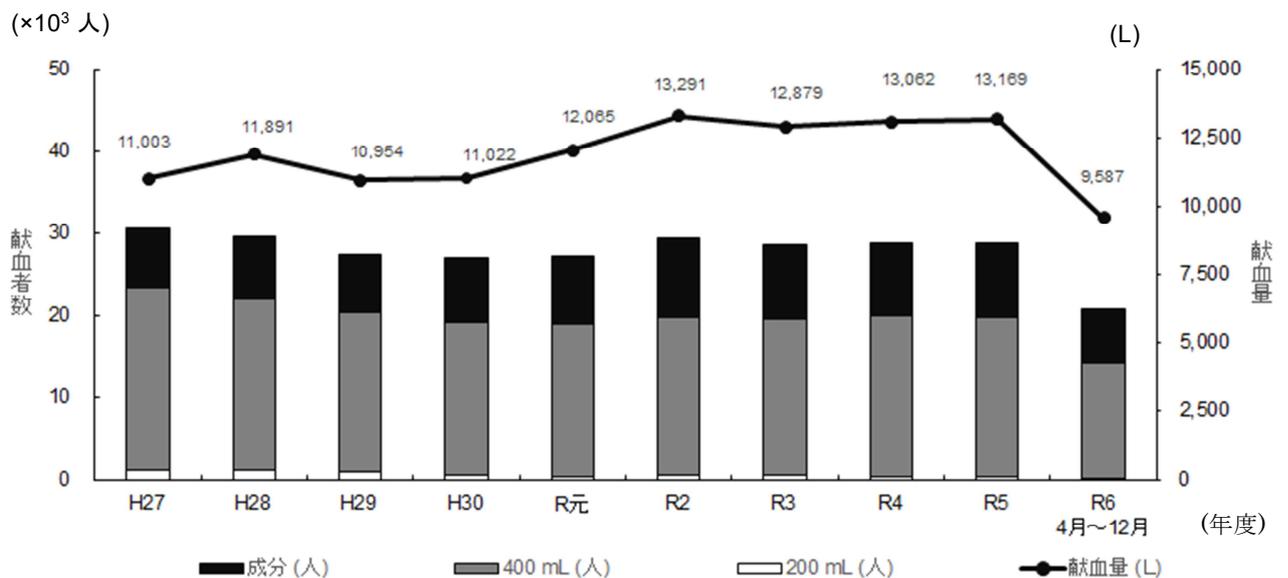
年度別献血状況を下表に、また、その推移をグラフに示した。令和6年度（令和6年4月～令和6年12月）における献血者は20,836人であり、このうち200 mL献血者は173人、400 mL献血者は14,159人、成分献血者は6,504人であった。また、献血量は9,587 Lであった。

○年度別献血状況

年度	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4	R5	R6 4月～12月	R6年度 推計	R6年度 目標値
200 mL (人)	1,069	1,146	991	458	404	493	421	280	257	173	231	264
400 mL (人)	22,308	20,904	19,394	18,632	18,542	19,227	19,155	19,651	19,480	14,159	18,879	19,615
成分 (人)	7,278	7,657	7,137	7,842	8,203	9,707	9,048	8,966	9,117	6,504	8,672	8,582
計 (人)	30,655	29,707	27,522	26,932	27,149	29,427	28,624	28,897	28,854	20,836	27,782	28,461
献血量 (L)	11,003	11,891	10,954	11,022	12,065	13,291	12,879	13,062	13,169	9,587	12,783	12,742

(令和6年度推計は令和6年4月～令和6年12月分の実績から割戻しした推計値)

○県内の献血者数と献血量(グラフ)



2. 月別献血者数

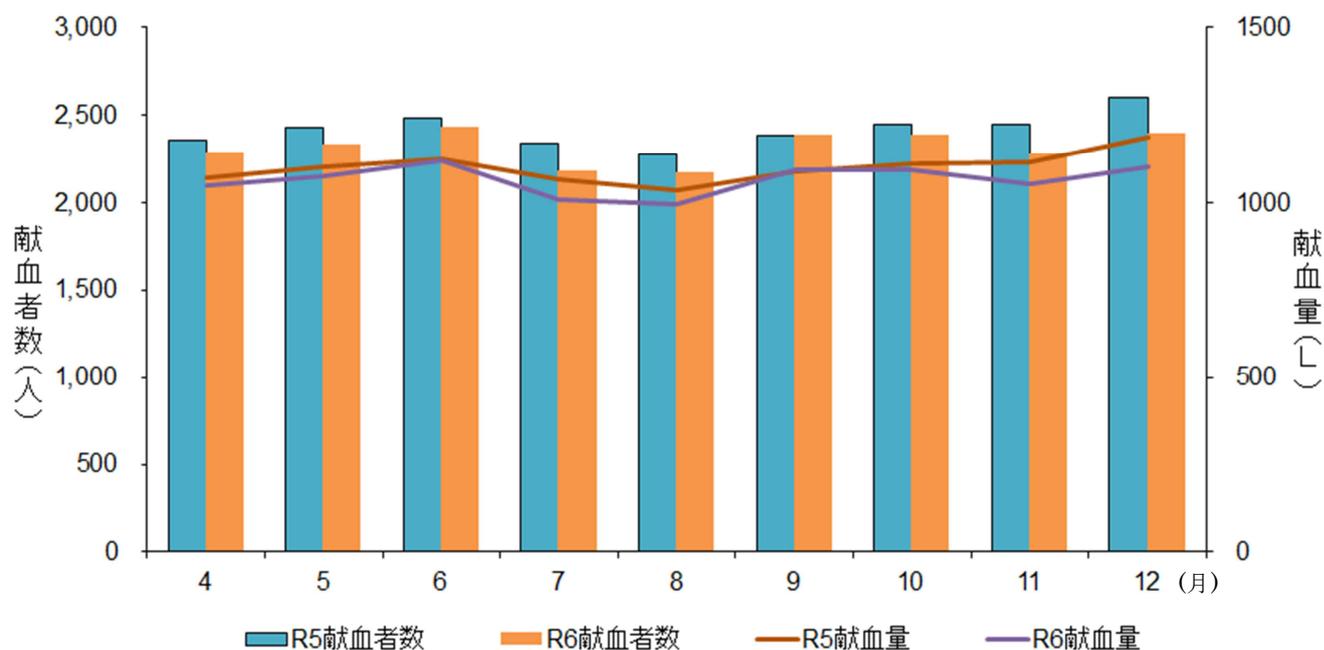
月別献血者状況を下表に、また、その推移をグラフに示した。

高知県の令和6年12月末現在の献血者数は前年同時期の95.8%、献血量は96.8%となっており、献血者数は全ての月で、献血量は9月を除いた月で昨年度を下回っている。

○月別献血者数(令和6年4月～令和6年12月)

月	献血者数(人)							献血量(L)					
	令和6年度						令和5年度	前年増減	前年比	令和6年度	令和5年度	前年増減	前年比
	200 mL	400 mL	血漿	血小板	成分計	計	計						
4	13	1,589	501	186	687	2,289	2,355	△ 66	97.2%	1047.9	1072.7	△ 24.9	97.7%
5	18	1,560	564	190	754	2,332	2,428	△ 96	96.0%	1076.8	1100.2	△ 23.4	97.9%
6	23	1,640	599	170	769	2,432	2,482	△ 50	98.0%	1118.1	1126.1	△ 8.0	99.3%
7	21	1,432	562	165	727	2,180	2,338	△ 158	93.2%	1009.6	1066.1	△ 56.5	94.7%
8	25	1,469	513	158	671	2,165	2,279	△ 114	95.0%	995.1	1033.3	△ 38.2	96.3%
9	21	1,627	566	167	733	2,381	2,382	△ 1	99.96%	1093.6	1087.3	6.2	100.6%
10	26	1,626	562	172	734	2,386	2,442	△ 56	97.7%	1091.2	1111.3	△ 20.1	98.2%
11	12	1,556	550	158	708	2,276	2,450	△ 174	92.9%	1054.4	1114.2	△ 59.8	94.6%
12	14	1,660	553	168	721	2,395	2,596	△ 201	92.3%	1100.7	1188.8	△ 88.1	92.6%
合計	173	14,159	4,970	1,534	6,504	20,836	21,752	△ 916	95.8%	9,587.3	9,900.0	△ 312.7	96.8%

○令和5年度及び令和6年度の月別(4月～12月)献血者数及び献血量(グラフ)



3. 年代別献血状況

○年代別献血者数

年代別献血者数を下表に、またその割合を次ページグラフに示した。令和6年度（令和6年4月～令和6年12月）における献血者の年代別構成では、50 - 60代が最も多く（43.4%）、次いで40代、30代、20代、10代の順となっている。

〈令和6年度(令和6年4月～令和6年12月)〉

(単位：人)

	16～19歳		20～29歳		30～39歳		40～49歳		50～69歳		合計		計
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
200 mL	5	50	0	41	0	14	2	22	0	39	7	166	173
400 mL	330	196	1,339	698	1,616	708	2,370	978	4,096	1,828	9,751	4,408	14,159
血漿	28	18	328	229	373	337	817	430	1,715	695	3,261	1,709	4,970
血小板	10	0	172	8	175	30	442	31	648	18	1,447	87	1,534
合計	373	264	1,839	976	2,164	1,089	3,631	1,461	6,459	2,580	14,466	6,370	20,836

〈令和5年度(令和5年4月～令和5年12月)〉

(単位：人)

	16～19歳		20～29歳		30～39歳		40～49歳		50～69歳		合計		計
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
200 mL	13	52	6	51	0	16	2	18	3	39	24	176	200
400 mL	339	208	1,491	760	1,660	705	2,514	1,094	4,169	1,779	10,173	4,546	14,719
血漿	41	62	261	331	444	391	779	484	1,504	683	3,029	1,951	4,980
血小板	18	1	132	10	239	27	577	59	751	39	1,717	136	1,853
合計	411	323	1,890	1,152	2,343	1,139	3,872	1,655	6,427	2,540	14,943	6,809	21,752

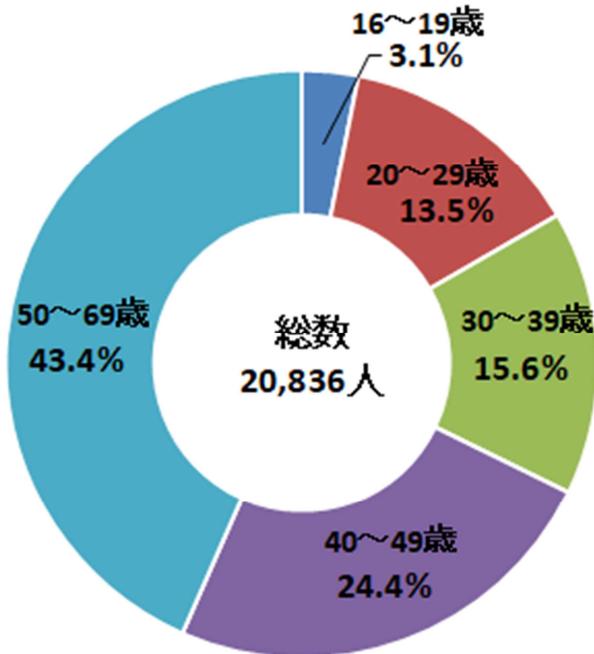
〈令和5年度(令和5年4月～令和6年3月)〉

(単位：人)

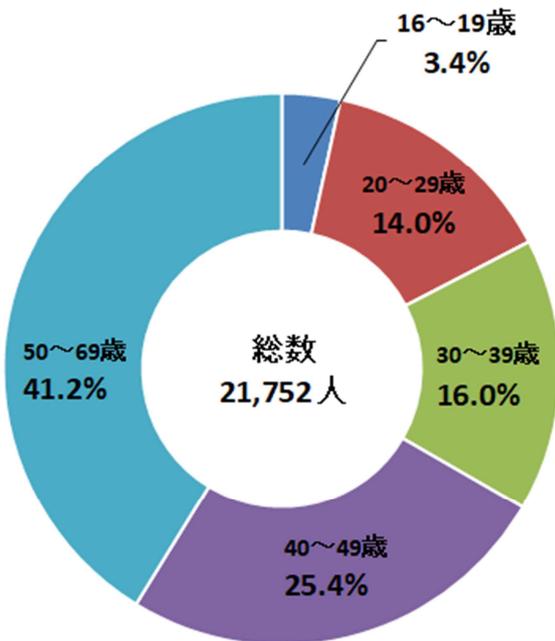
	16～19歳		20～29歳		30～39歳		40～49歳		50～69歳		合計		計
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
200 mL	15	67	7	67	0	21	2	22	7	49	31	226	257
400 mL	439	261	1,931	967	2,194	924	3,318	1,441	5,586	2,419	13,468	6,012	19,480
血漿	53	77	344	405	569	510	1,083	642	2,028	925	4,077	2,559	6,636
血小板	24	1	192	12	319	41	750	82	1,005	55	2,290	191	2,481
合計	531	406	2,474	1,451	3,082	1,496	5,153	2,187	8,626	3,448	19,866	8,988	28,854

○年代別献血者割合

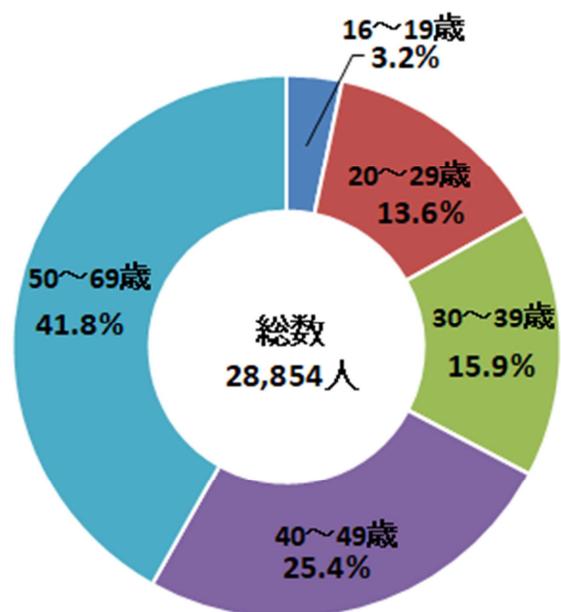
令和6年度 年代別献血者割合（令和6年4月～令和6年12月）



令和5年度 年代別献血者割合
（令和5年4月～令和5年12月）

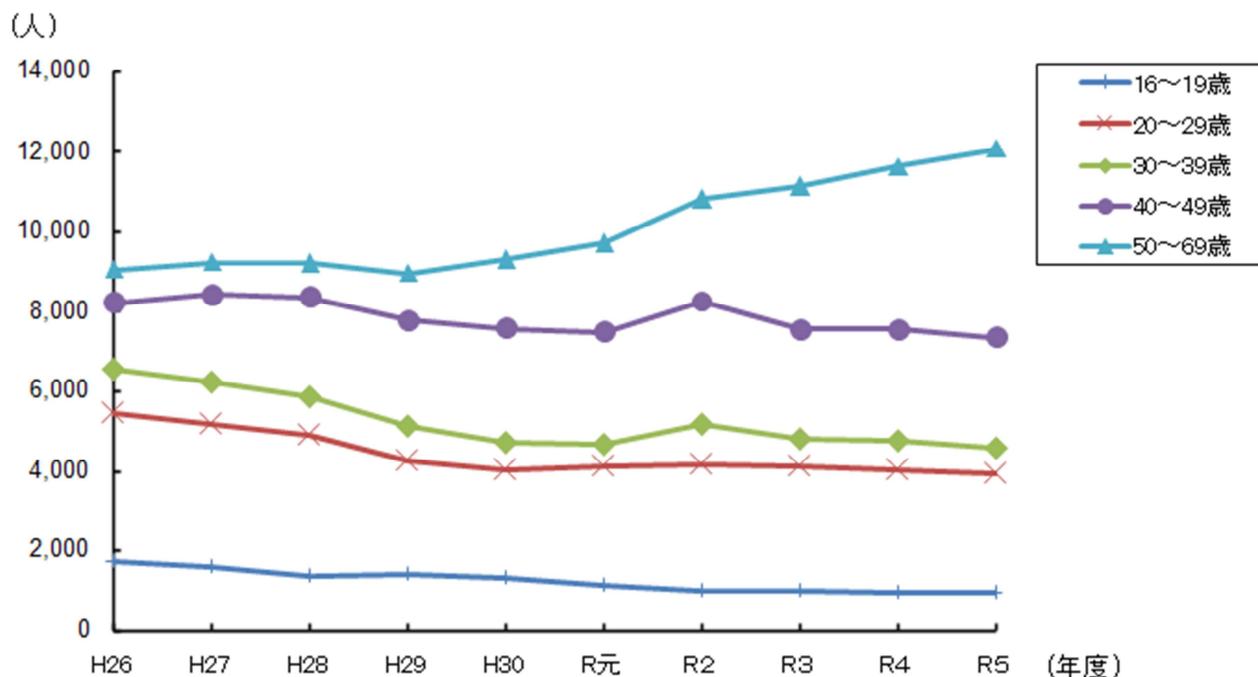


令和5年度 年代別献血者割合(%)
（令和5年4月～令和6年3月）



○年代別献血者数推移(平成 26 年度～令和5年度)

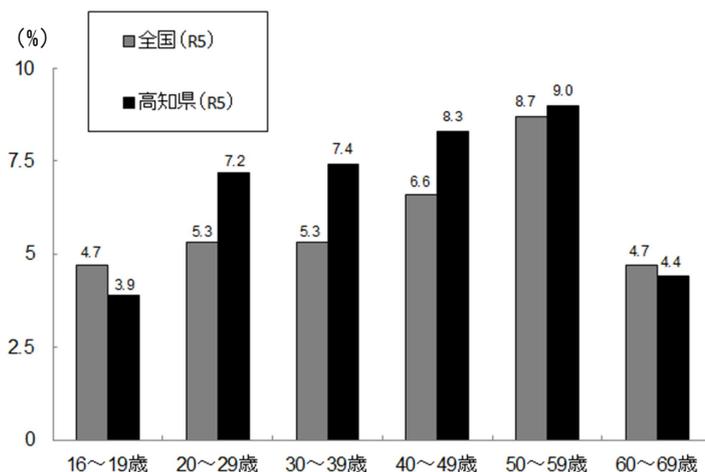
年齢別献血者の推移をみると、10代から30代までの若い世代の献血者数は減少傾向にある一方で、50代から60代は増加傾向にある。



○年代別献血率 (献血者数／献血対象年齢人口)

令和5年度における高知県の献血率を全国と比較すると、10代、60代を除いて高知県が高い割合を示している。また、年代合計を比較すると高知県が全国よりも0.8%上回っている。

年代(歳)	R5献血率(%)	
	全国	高知県
16~19	4.7	3.9
20~29	5.3	7.2
30~39	5.3	7.4
40~49	6.6	8.3
50~59	8.7	9.0
60~69	4.7	4.4
年代合計	6.2	7.0



出典：日本赤十字社「令和5年度血液事業年度報」

4. 献血種別、施設別献血状況

令和6年度（令和6年4月～令和6年12月）における受入施設別の献血者数は献血ルームが10,809人（51.9%）、献血バスが10,027人（48.1%）であった。昨年同時期と比較すると、献血ルーム、献血バスともに献血者数が減少した。

〈令和6年度(令和6年4月～令和6年12月)〉

	献血ルーム (ハートピアやまもも)			献血バス (保有3台)			合 計		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計
200 mL (人)	7	166	173	0	0	0	7	166	173
400 mL (人)	2,767	1,365	4,132	6,984	3,043	10,027	9,751	4,408	14,159
血 漿 (人)	3,261	1,709	4,970	0	0	0	3,261	1,709	4,970
血小板 (人)	1,447	87	1,534	0	0	0	1,447	87	1,534
合 計 (人)	7,482	3,327	10,809	6,984	3,043	10,027	14,466	6,370	20,836
男 女 比	69.2%	30.8%	100%	69.7%	30.3%	100%	69.4%	30.6%	100%
施 設 比	35.9%	16.0%	51.9%	33.5%	14.6%	48.1%	-	-	-
延 日 数	269日 (平均40.2人/日)			257日 (平均39.0人/日)			526日 (平均39.6人/日)		

〈令和5年度(令和5年4月～令和5年12月)〉

	献血ルーム (ハートピアやまもも)			献血バス (保有3台)			合 計		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計
200 mL (人)	24	176	200	0	0	0	24	176	200
400 mL (人)	2,884	1,378	4,262	7,289	3,168	10,457	10,173	4,546	14,719
血 漿 (人)	3,029	1,951	4,980	0	0	0	3,029	1,951	4,980
血小板 (人)	1,717	136	1,853	0	0	0	1,717	136	1,853
合 計 (人)	7,654	3,641	11,295	7,289	3,168	10,457	14,943	6,809	21,752
男 女 比	67.8%	32.2%	100%	69.7%	30.3%	100%	68.7%	31.3%	100%
施 設 比	35.2%	16.7%	51.9%	33.5%	14.6%	48.1%	-	-	-
延 日 数	272日 (平均 41.5人/日)			256日 (平均 40.8人/日)			528日 (平均 41.2人/日)		

〈令和5年度(令和5年4月～令和6年3月)〉

	献血ルーム (ハートピアやまもも)			献血バス (保有3台)			合 計		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計
200 mL (人)	31	226	257	0	0	0	31	226	257
400 mL (人)	3,853	1,850	5,703	9,615	4,162	13,777	13,468	6,012	19,480
血 漿 (人)	4,077	2,559	6,636	0	0	0	4,077	2,559	6,636
血小板 (人)	2,290	191	2,481	0	0	0	2,290	191	2,481
合 計 (人)	10,251	4,826	15,077	9,615	4,162	13,777	19,866	8,988	28,854
男 女 比	68.0%	32.0%	100%	69.8%	30.2%	100%	68.9%	31.1%	100%
施 設 比	35.5%	16.7%	52.3%	33.3%	14.4%	47.7%	-	-	-
延 日 数	362日 (平均41.6人/日)			344日 (平均40.0人/日)			706日 (平均40.9人/日)		

5. 献血不適格者の状況

令和6年度（令和6年4月～令和6年12月）に献血を申し込んだ22,429人のうち、献血ができなかった者は1,593人で、申込者のうち7.1%を占めた。

昨年同時期と比較すると、献血申込者のうち献血ができなかった者の割合が増加している。

〈令和6年度(令和6年4月～令和6年12月)〉

	申込者数	献血ができなかった者						献血者数		
		比重不足		その他		計		人数	構成比(%)	
		人数	構成比(%)	人数	構成比(%)	人数	構成比(%)			
男 (人)	200mL	13	0	0.0	6	46.2	6	46.2	7	53.8
	400mL	10,215	86	0.8	378	3.7	464	4.5	9,751	95.5
	血漿	3,369	34	1.0	74	2.2	108	3.2	3,261	96.8
	血小板	1,539	22	1.4	70	4.5	92	6.0	1,447	94.0
	計	15,136	142	0.9	528	3.5	670	4.4	14,466	95.6
女 (人)	200mL	202	10	5.0	26	12.9	36	17.8	166	82.2
	400mL	5,129	418	8.1	303	5.9	721	14.1	4,408	85.9
	血漿	1,858	95	5.1	54	2.9	149	8.0	1,709	92.0
	血小板	104	13	12.5	4	3.8	17	16.3	87	83.7
	計	7,293	536	7.3	387	5.3	923	12.7	6,370	87.3
合計 (人)	200mL	215	10	4.7	32	14.9	42	19.5	173	80.5
	400mL	15,344	504	3.3	681	4.4	1,185	7.7	14,159	92.3
	血漿	5,227	129	2.5	128	2.4	257	4.9	4,970	95.1
	血小板	1,643	35	2.1	74	4.5	109	6.6	1,534	93.4
	計	22,429	678	3.0	915	4.1	1,593	7.1	20,836	92.9

〈令和5年度(令和5年4月～令和5年12月)〉

	申込者数	献血ができなかった者						献血者数		
		比重不足		その他		計		人数	構成比(%)	
		人数	構成比(%)	人数	構成比(%)	人数	構成比(%)			
男 (人)	200mL	24	0	0.0	0	0.0	0	0.0	24	100.0
	400mL	10,640	75	0.7	392	3.7	467	4.4	10,173	95.6
	血漿	3,145	38	1.2	78	2.5	116	3.7	3,029	96.3
	血小板	1,790	12	0.7	61	3.4	73	4.1	1,717	95.9
	計	15,599	125	0.8	531	3.4	656	4.2	14,943	95.8
女 (人)	200mL	209	9	4.3	24	11.5	33	15.8	176	84.2
	400mL	5,234	449	8.6	239	4.6	688	13.1	4,546	86.9
	血漿	2,126	103	4.8	72	3.4	175	8.2	1,951	91.8
	血小板	145	6	4.1	3	2.1	9	6.2	136	93.8
	計	7,714	567	7.4	338	4.4	905	11.7	6,809	88.3
合計 (人)	200mL	233	9	3.9	24	10.3	33	14.2	200	85.8
	400mL	15,874	524	3.3	631	4.0	1,155	7.3	14,719	92.7
	血漿	5,271	141	2.7	150	2.8	291	5.5	4,980	94.5
	血小板	1,935	18	0.9	64	3.3	82	4.2	1,853	95.8
	計	23,313	692	3.0	869	3.7	1,561	6.7	21,752	93.3

〈令和5年度(令和5年4月～令和6年3月)〉

	申込者数	献血ができなかった者						献血者数		
		比重不足		その他		計		人数	構成比(%)	
		人数	構成比(%)	人数	構成比(%)	人数	構成比(%)			
男 (人)	200mL	34	0	0.0	3	8.8	3	8.8	31	91.2
	400mL	14,076	102	0.7	506	3.6	608	4.3	13,468	95.7
	血漿	4,230	46	1.1	107	2.5	153	3.6	4,077	96.4
	血小板	2,390	17	0.7	83	3.5	100	4.2	2,290	95.8
	計	20,730	165	0.8	699	3.4	864	4.2	19,866	95.8
女 (人)	200mL	267	10	3.7	31	11.6	41	15.4	226	84.6
	400mL	6,918	576	8.3	330	4.8	906	13.1	6,012	86.9
	血漿	2,782	133	4.8	90	3.2	223	8.0	2,559	92.0
	血小板	203	8	3.9	4	2.0	12	5.9	191	94.1
	計	10,170	727	7.1	455	4.5	1,182	11.6	8,988	88.4
合計 (人)	200mL	301	10	3.3	34	11.3	44	14.6	257	85.4
	400mL	20,994	678	3.2	836	4.0	1,514	7.2	19,480	92.8
	血漿	7,012	179	2.6	197	2.8	376	5.4	6,636	94.6
	血小板	2,593	25	1.0	87	3.4	112	4.3	2,481	95.7
	計	30,900	892	2.9	1,154	3.7	2,046	6.6	28,854	93.4

II 献血推進への取組み(令和6年度)

令和6年度血液事業の概要

1. 広報活動

献血の重要性、必要性について広く県民の皆様にご理解とご協力をいただくために、市町村や高知県赤十字血液センター（以下、血液センター）など関係団体との連携により、各種キャンペーンの開催やポスター等の配布、また、各報道機関の活用等により、献血に関する知識の普及と啓発に努めている。

<作成資材・配布ポスター紹介>

(1) 献血呼びかけポケットティッシュ

街頭での啓発活動時や献血協力者に対して配布



<ポケットティッシュデザイン>

(2) 血液事業の現状 令和6年度

令和5年度実績や血液事業の沿革などを記載

(3) その他啓発資材

- ・「はたちの献血キャンペーン」啓発イベントにあわせモバイルバッテリーを作成
- ・献血啓発の付箋紙を作成し、啓発活動時や献血協力者に配布



<付箋紙>



<モバイルバッテリーデザイン>

2. 「愛の血液助け合い運動」月間(7月1日から7月31日)

(1) 関係資料



「愛の血液助け合い運動」キャンペーンポスター(厚生労働省作成)

【配布先】市町村、福祉保健所、県税事務所、土木事務所、警察署、私立高校、高知市教育委員会、県教育委員会(公立高校への掲示依頼)、県内大学・専門学校など

(2) 第60回献血運動推進全国大会

<日程、場所>

令和6年7月18日(木) 岐阜県(岐阜市 長良川国際会議場)

<内容>

献血推進運動に積極的に協力し、功労のあった団体等に厚生労働大臣から表彰状及び感謝状が贈呈された。

なお、高知県では以下の団体及び個人が表彰状を受賞。

- ・厚生労働大臣表彰状：防衛省 陸上自衛隊 高知駐屯地
- ・厚生労働大臣感謝状：柳生基礎センター株式会社

西日本高速道路株式会社 四国支社 高知高速道路事務所

(3) 愛の血液助け合い運動イベント

<日程、場所>

- ・令和6年7月18日(木) 高知市役所
 - ・令和6年9月12日(木) 総合あんしんセンター
- ※両日ともに高知黒潮ライオンズクラブの協賛

<内容>

- ・献血に関するパネル展示
- ・キャンペーンオリジナル記念品の配布

(4) 愛の血液助け合い運動月間献血キャンペーン(サマーキャンペーン)

<日程、場所>

- ・令和6年7月21日(日) イオンモール高知(中・高校生ボランティア6名参加)
 - ・令和6年9月29日(日) イオンモール高知
- ※両日ともに高知県学生献血クロス倶楽部の主催

<内容>

- ・キャンペーンオリジナル記念品の配布
- ・来場者アンケートの実施 等

(5) 令和6年度献血功労者表彰式

<日程、場所>

令和6年9月9日（月） 高知県庁2階 第二応接室

<内容>

第60回献血運動推進全国大会における厚生労働大臣表彰・感謝状の伝達贈呈、並びに献血の推進に積極的に協力し、他の模範となる実績を示した以下の団体に対し、高知県知事感謝状の表彰を行った。

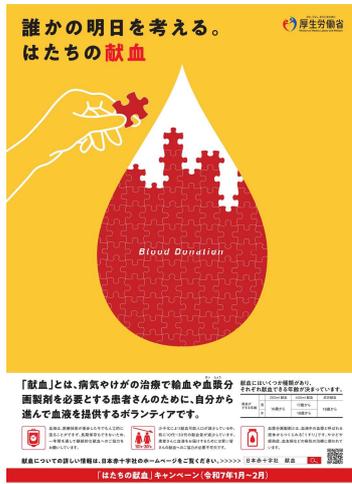
- ・厚生労働大臣表彰状：防衛省 陸上自衛隊 高知駐屯地
- ・厚生労働大臣感謝状：柳生基礎センター株式会社
西日本高速道路株式会社 四国支社 高知高速道路事務所
- ・高知県知事感謝状：高知東郵便局



(令和6年度献血功労者表彰式 出席者)

3. はたちの献血キャンペーン（1月1日～2月28日）

(1) 関係資料



「はたちの献血」キャンペーンポスター
(厚生労働省作成ポスター)

【配布先】市町村、福祉保健所、県税事務所、土木事務所、警察署、私立高校、高知市教育委員会、県教育委員会（公立高校への掲示依頼）、県内大学・専門学校など

(2) はたちの献血イベント

「誰かの明日を考える。はたちの献血」キャンペーンイベント

<日程、場所>

・令和7年1月13日（月・祝） イオンモール高知

<内容>

・ステージパフォーマンス：高校生41名参加

【参加高校】岡豊高校、高知東高校

・来場者への献血の呼びかけ：中・高校生27名参加

【参加中・高校】高知東高校、土佐中・高校、土佐女子高校、山田高校

※中・高校生のほか、高知県学生献血クロス倶楽部の大学生（9名）も参加

・イベント会場内ブース

献血広報コーナー、献血疑似体験コーナー、キッズブース（ぬりえ等）、アンケートブース、骨髄バンクドナー登録ブース

・その他

ステージビジョンにて、パリパラリンピック銀メダリスト・鬼谷慶子選手からのメッセージ動画を放映。また、ステージにて献血〇×クイズ大会、高知県学生献血クロス倶楽部の活動紹介を行った。



（高校生によるステージパフォーマンスの様子）



(高知県学生献血クロス倶楽部の活動紹介)



(着ぐるみとともに献血の呼びかけ)



< 来場者アンケートの結果 (一部抜粋・単位：人) >

○回答者属性

15歳以下	16～19歳	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	合計
17	26	16	23	22	16	10	6	136

○イベント来場のきっかけ

たまたま・通りすがり	広告・掲示物を見て	知人等からの声かけ	その他	合計
74	17	18	27	136

※「その他」の内容：ステージ参加生徒の家族、献血の付添い、SNSを見て、以前も来たから 等

○これまでの献血経験の有無

ある	ない	献血可能対象でない	無回答	合計
64	39	32	1	136

○イベントをきっかけに献血をしてみようと思ったか

思う	思わない	元々している	無回答	合計
69	28	30	9	136

○イベントをきっかけに献血をしてみようと思った理由 (自由回答)

- ・人のためになるから、役に立ちたい・助けたいと思ったから (7名)
- ・元々やってみようと思っていた (5名) ・対象年齢(献血基準)を満たしたらしい (6名)
- ・献血の知識や大切さ、必要としている人がいることを知ったから (6名) 等

○献血をしてみようと思わない理由 (自由回答)

- ・年齢の問題、献血可能対象ではない (6名)、 ・貧血のため (3名)
- ・(注射の針等が) 怖い、苦手 (4名) ・まだわからない (1名)

○献血に行った、または関心を持ったきっかけ

呼びかけを聞いて	知人からの声かけ	イベントやポスター等を見て	献血出前講座の受講	その他	行ったことがない・無関心	無回答	合計
51	17	19	11	14	16	8	136

※「その他」の内容：子どもが興味を持った、学校、部活動、身内が輸血した 等

○ラブラッドの認知状況

知っていた	今回のイベントで知った	知らない	無回答	合計
40	39	55	2	136

○献血のイメージ (自由回答)

- ・人の役に立つ、人助け (14名) ・支え合い、ボランティア (6名) ・良いこと (2名)
- ・大切、必要なこと (4名) ・痛い(痛そう)、怖い (12名) ・時間がかかる (2名)
- ・献血後の健康状態が心配、少し不安 (2名) ・皆が献血してくれればいいと思う (2名)
- ・啓発活動を続けてほしい

4. その他キャンペーン

全国学生クリスマス献血キャンペーン

<日程、場所>

- ・令和6年12月8日（日） 高知刑務所（高知矯正展）
- ・令和6年12月14日（土） イオンモール高知
- ※両日ともに高知県学生献血クロス倶楽部の主催

<内容>

- ・サンタクロースの衣装を着用し献血の呼びかけ
- ・キャンペーンオリジナル記念品の配布
- ・来場者アンケートの実施 等

5. 若年層を対象とした普及啓発

(1) 高校生を対象とした啓発

下記通知文書等を県内高等学校へ発出し、献血の普及啓発を行った。

- ・「献血出前講座の実施について(依頼)」
令和7年2月13日付け6高薬衛1704号・高血献第32号の2
高知県健康政策部薬務衛生課長・高知県赤十字血液センター献血推進課長通知

(2) 小・中・高校生向け献血啓発資料の配布

厚生労働省及び日本赤十字社より、各学校に啓発冊子等を配布予定（3月中旬～）

- ・小学生向け（令和7年度第4学年対象）
献血啓発冊子「みんなで学ぼう 血液のこと」
- ・中学生向け
献血への理解を促すポスター（各校一律3枚配布）
- ・高校生向け（令和7年度第3学年対象）
献血啓発テキスト「けんけつ HOP STEP JUMP」

(3) 献血出前講座等の開催

献血可能年齢以前の早期から献血へ興味をもってもらうため、主に小、中、高等学校等の生徒を対象として、高知県赤十字血液センター職員による献血出前講座を開催し、献血に関する正しい知識の普及啓発を行った。

【出前講座の内容】

- ・座学「血液と献血について」
- ・献血バスの見学 等

【令和6年度（4月～2月21日時点）開催実績（令和5年度実績）】

- ・小学校（児童クラブ含む）： 5校（令和5年度：8校 延べ543名）
- ・中、高等学校、専門学校： 7校（令和5年度：5校 延べ611名）
- ・その他（新採職員研修等）： 8回（令和5年度：8回 延べ295名）

Ⅲ 血液製剤の適正使用について

高知県合同輸血療法委員会の開催

県内医療機関の血液製剤の使用状況を分析・評価し、情報を共有することにより、血液製剤の適正使用の推進を図る。

<日程、場所>

令和6年8月23日（金） 高知県庁2階 第二応接室

<協議事項>

- ・ 廃棄血・血液製剤の使用状況について
- ・ 血液製剤の院内備蓄量について
- ・ 高知県における血液製剤使用実態等について